除月刊（日曜） 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月13日 運輸省特別承認扱第684号 磐城日日 昭和29年(1954) 1月14日（木曜日） 第1026号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人 梅野隆

小名浜・江名・泉・渡邊で
合併懇談會を新設
第一回を十九日小名浜に會同

小名浜、江名、泉、渡邊の四町村合併による市制施行など町村合併を審議する石城自治確立推進審議会は十二日午後一時から石城地方事務所会議室に若月所長、縣地方課係員など關係町村長、助役、議長ら出席して開かれ、小名浜を中心とする合併問題に關して四町村長、助役、正副議長、及び各町村長の推薦する学識経驗者二名をもつて合併懇談会を設立し、その第一回会合を十九日午後一時から小名浜町役場会議室に開くことに意見の一致を見た

小名浜町をめぐる合併に關しては先きに渡邊村が村議会協議会に於て小名浜町に合併すると云う大綱を打ち出し、江名町に於ても中の作以西の永崎神白方部は小名浜との合併に贊意を表していると傳えられ、更に豊間町に於ても平市よりは經濟的同一基盤に立脚する小名浜町にと沼の内方面を除いて町部に小名浜町との合併氣運が湧いており審議会席上の空氣も合併することに於ては大体の意見が一致しており、問題はその時期に殘されている

解散合併を要望
問題を時期に殘す

市制施行をからんで日時に大きな制約を受ける關係上、新設される合併懇談会を中心とする強力推進は更に大きな期待をもつて見られるに至つた

更に審議会席上の意向としては小名浜に吸收合併という方式を避けあく迄も對等の立場に於て解散合併の方式を要望する聲が強よく、結局に於て解散合併となる公算が大であり、従つて、全町村議会の解散 市會議員の選擧、同時に市長の選挙とデリケートな問題を含めて新局面を展開、推進されることになつた

長瀬小名浜議長談

勿論合併の目的は地方行政の確立強化による住民の福利増進にあるからして、例えそれが解散合併であれ、否それが妥当な路と考えるから私はこれを強力に推進する事とそ私達議会の町民に對する使命と思つている

綱領

△權力に屈せず言論の自由を守る
△公平な批判、公明な報導
△『今日の主張』をもつて本紙の社説とし基本的人權を擁護する

磐城日日新聞社

敷地買收を協議
小名工誘委員會

小名浜町議会工場誘致委員会は十三日午前九時から役場小会議室に委員會を開き、工場敷地買收について協議した

新町長は任期四ヶ月
五月に市長・市議總選擧か？

解説

小名浜町を中心とする町村合併は無意識の裡に小名浜町に江名、泉、渡辺、更に豊間と吸收合併による市制施行と言う構想で進められて来たが、十二日の審議會の席上、各町村から吸收合併を避け、あく迄も對等の立場にたつて町村の解散による合併を要望する聲が強よく出されたため 小名浜町としても「市制施行のための町村合併に非らずあく迄も合併による町村の發展 町村民の福祉増進を願うものである」と言う合併目的の許に結局これに對應して一切を捨て大乘合併を行うものとする公算が大となり、解散合併の方式をとれば各町村議会は解散し新たに合併した町（小名浜の場合当然市）議員を選擧するとともに同時に各町村理事者も辭職し新らたに、小名浜の場合）市長を選擧することになる

合併の時期が最終の三月末であれば、その猶豫期間が二カ月であるから五月末か六月始めには合併した町村全區に亘つて市長、市会議員の總選挙が執行されることになり、現在行われている小名浜町長、町議補欠選擧に当選した町長、町議はその任期僅かに最大四カ月と言う事態を必生して來ることになり、町長選擧にもデリケートな影響を與えることは當然であるが急激な新事態の展開に各町村議員のこれに對する心境もまた微妙なものが伏在することは当然で新市長、新市議と言う問題を含めて今後の合併問題の進展は大きく注目されるものがある （H記）

候補者に尋ねる

◇志賀氏◇ ② ◇立花氏◇

質問

一、町政はややもすれば廳舍内のみの政治となつて町民と遊離する嫌があるが町民に知らしむべし頼らしむべしの政治を確立するにその町政を如何にして町民と直結せしむるか、その方途を問う

小名浜町花畑 高橋生

知らしめ聞いて採長補短

一、町政は稍々もるすれば云々

意見

廳舍内のみの政治となつて居るとは、その民主政治の態様を欠くからである、それには

一、民衆とは常に懇談する機会を多く作ること

例えば、第一小の講堂第二、第三の講堂に部落公民館、寺院等を利用して、少なくとも二カ月に一回位集会して町政の内容を知らしめ意見を聞いて採長補短の道を開き民衆をして頼らしむべき方途に向けて進むことで理事者は常にとの心掛けを堅持し、是れを職員の重要部分として實行する

それには東京、福島への出張は止むを得ない場合にのみ、他は吏員幹部に任せる

是れが町民との直結する政治の進め方であると信ずる

志賀候補から時間までに回答がありませんでしたので不掲載のやむなきに至りました、御諒承願います

「候補者に尋ねる」係

劇研「二十才」を上演
小名成人祭は一小講堂に

小名浜町成人式は恒例十五日午前十時から打上花火に祝福されて第一小学校講堂に町内成人者四百二十九名を招待して行われる事になつた

式は水野町長さんの挨拶に續いて成人證書及び記念品の贈呈が行われ、小野縣議、長瀬議長、斎藤教育長、菅原教育委員長鈴木鹿島婦人会長、福田青連協会長などの来賓祝辭に成人者代表の答辭で式を終り、婦人会、青年会心盡しの晝食に午後から五條優美師の日本舞踊小名浜劇研出演による「二十才」葉櫻」の演劇上演、平和太郎の腹話術などレクリエーションが行われる

社會科學講座は廿三日
社民ク總會

小名濱社民ク臨時例会は十一日午後七時から小名濱公民館日本間で開かれ

△第三回社会科學講座並に平和大會における決算報告
△小名浜自由勞組職場就勞女子問題（昨報）を巡る調定善處策
△第四回社会科學講座開催の件

等に就いて協議、第四回社會科学講座は婦人問題に重点を置き來る廿三日開催することになつた

松竹 東映 新東寳
映画常設館
菊多劇場
植田町番所下
電話植田77番

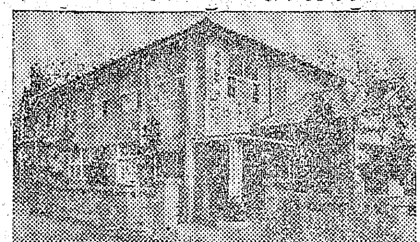
美容院……
開店御知らせ
貴の女性美は……
御調髪のセンスから……
皆様がキッとお氣に召す
技術と感覺は
パールの自慢で御座居ます
ウオールパーマ コールドパーマ
パール美容院
岸春江
小名浜町松中七二 電三五九

小名浜町船引場四三（駅前）
産婦人科 内科小児科
白鳥醫院
電話七三五番
醫師 白鳥隆二郎
醫師 白鳥悦

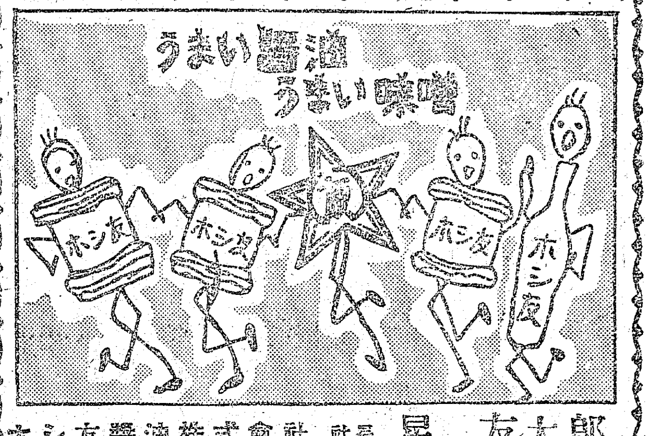
かぜとせきグスリ
素晴しい治療薬あり
ぜひ御相談下さい
マル井藥房
小名浜町西町 電一一
胃散界の王座を行く
強ラブトサン 一週間分百円

生活改善は
先ず……
君の名は
石油難が来たとても……
高い木炭時代でも……
わたしがあれば御家庭は
何時もニコ／＼あたたかい
……たとえ町長になつたとて
……おいらが無けりや寒い冬
色は黒ても意氣燃えて
家庭を興す火のツ玉
……台所の
燃料節約から
文化木炭
福島縣小名浜町定西
鷺商店
電七九番

外科 婦人科
産科 放射線科



黒澤醫院
小名浜第一小學校隣 電45番



ホシ友醤油株式會社 社長 星友太郎

第三種郵便物認可 新聞定價一ヶ月80圓 一部賣3圓(月曜休刊)
磐城日日
昭和29年(1954) 1月14日 (木曜日) 第1026号

豫算を一億六千万
水野町長の最終町議會終る

水野町長の最終町議會である小名浜町議會一月定例会は十三日午前十時半から新装の廳舎大会議室に水野町長、長瀬、八代兩助役他各課長、行政審議委員(舊鹿島村議)ら參與、長瀬議長以下全議員(石井氏欠席)出席して開催

先ず町長選出馬のため辭職した立花氏の辭職を諒承し、菅原總務、西丸市制準備、木村水道、金澤厚生各委員長から委員会報告が行われ、これに對する質疑應答の後議事に移り

▼報告第一號
役場廳舎建築費として千九十万円を七十七銀行その他町內四銀行から一時借入る件

▼議案號一號
營農資金貸付に關して町がその未償還を總額の四割(但しそのうち二割國庫、一割縣)を限度に損害補償する件

▼同第二號
救農土木事業費三百万円中百二十万圓を起債する件

▼同第三號
町有山林の岡小名字大町四町五反、同須釜の二町二反三畝を岡小名村上重一氏他三十二氏に払下げる件

の四件を審議、原案通り滿場一致決定し、休憩の後午後から五、三三五七七〇五円を追加する廿八年度一般豫算更正、同上水道特別会計の二八、九八四円の追加更予算、

▼固定資産評價委員に小野正雄氏を再選する案三件を審議、原案通り通過成立された

追加更正により小名浜町豫算は一五〇、〇二四、一一四円、上水道特別会計が一三、三五三、九五九円と總額実に一億六千三百三十七万八千七三円となつた

高校入試は三月廿二日
小名浜高は昨年と同じ

福島縣下公立高等学校通常課程の募集定員がこの程決定十三日各校に通牒された、これによると募集人員は全日制一万三千六百二十五名(縣下五十八校)、定時制=五千百十名(同四十三校)うち夜間一、五五〇名で、募集日時は通常課程が、三月一日~十日、試驗日は三月二十二日、夜間及短期產業は、二十一日~三十一日、試驗日=四月六日となつてをり、更に問題の英語教科は本年より選擇科目として加えられる事になつた、磐城高、同女、小名浜高校、小名浜水產高校の定員は次の通り

▼小名浜高等學校
一、全日制
普通科 一五〇名
商業科 四〇名
家政科 五〇名
二、定時制(晝間)
四〇名(別科)同(夜間)普通課五〇名

▼水產高等学校
電氣通信科(別科)三〇名
水產製造科 四五名
〃漁撈科 四五名

▼磐城女子高校
全日制四〇〇名(普)

▼磐城高等学校
全日制四〇〇名(普)

小谷野氏らに知事賞
菊多農改推進員大會

菊多方部農業改良指導推進員大会(会長藤田重男氏)は十一日午前十時より舘田町公民館に管內の推進員約百余名が集まり開催した

この日大和田地方事務所改良課長、古川郡会長、吉田縣農業委員、鈴木川部村長等來賓の祝辭があつたのち、優良推進員の表彰、農業改良の研究發表会があり盛会であつた受賞者次の通り(縣知事賞)

小谷野武雄(泉)永山克己(渡邊)小澤文雄(山田)齋藤一男(錦)甲高德(勿來)鈴木一(舘田)角田富雄(上遠野)田子政一(川部)櫛田光博(田人)高木友枝(入遠野)

尚、研究發表者は次の七名であつた
一、客土に依る土地改良について 錦町 齋藤一男
二、どうして冷害を克服した 川部村 小野俊三
三、大豆移植栽培について 山田村 小澤文雄
四、白菜の栽培について 泉町 松本清永
五、こんにやく栽培について 入遠野村 永山重次
六、稻作の研究について 上遠野村 角田富雄
七、トマト栽培について 渡邊村 永山誠司

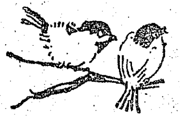
新日本化學 十六日に起工式

舊臘十二日着工の予定であつた新日本化學の小名浜工場は資材の關係で延期されていたが請負者戸田組に對して東京本社より十六日現地に於て起工式を行う旨入電があり、更に同社重役一行が十三日午後小名浜町を訪れる事になつており、專賣公社製鹽工場に次ぐ工業小名浜の第一歩は先づ新日本化学によつて二十九年が踏み出される事によつた

錦中で消防計畫
校內に消防團の再編成

錦町中学校(校長佐川武夫氏)の消防部ではこの程二十九年の年間計画を作製發表した

四月 校內消防団特別消防団再編成
五月 第一回消防演習 1待避、2消火、3防火
六月 第二回消防演習
第三回消防團防火演習
七月 第四回〃
九月 体育祭に消防部の演習を入れる
十月 第五回防火演習 作文募集
十一月 第六回防火演習、一般待避演習
十二月 第七回防火演習
一月 第八回〃 ポスター標語募集
二月 第九回防火演習
三月 第十回防火演習
一ヶ年の消防部反省



太郎鳥と花子鳥 ⑨
—或る海の町の童話— 不思議な鏡の巻

濱野幸子

第二景

第一景が終ると觀覽していた約五百羽の小鳥達は大きな嘆息を洩らしました。例のカラス君が花子鳥のそばにやつて來て、「如何でざんすか鏡の感想は……」と花子鳥にきえずりました。「とても素晴しい鏡です!!これ一台あれば人間の生活の裏面が偶々に照らされて、どんな紳士、淑女でもありのまゝとらえるんですもの」花子鳥は、驚嘆するばかりでした。「松川事件に使えばようざんしたがあの頃は未だ試作中だつたんでざんす、兎角至寶なんでざんすからね」カラス君の御自慢するのも當然でした。

こんな会話が交されている時、いよ〳〵第二景が映し出ず事になりましたが、この時、白鳥の王子様が壇上にあがつて來ます……。(おや?何だらう……)小鳥達は王様の登壇を不審そうに見守つています。諸君!王様は澄んだ美しい聲を發して場內を眺めました。場內はシンと靜まりました。

「愛する我等の友よ、今日の試寫に於て映じられた人間界の姿はまことに見るに耐えなく我々動物界の体面にかかはる不詳事である!」一齊に拍手が高鳴りました。選挙と云えば不正、不正と申せば買收、その行爲盡くる事なき人間の術は如何に我々が公正を說き、公明を悟らしても彼等は心眼を開く勇氣は持ち得ないのである!!(そうだ!!、その通り!!)と鳥達は力みました、「我々、小鳥族は今度の町長選について、とうも腐敗した人間社会を徹底的に究明して惡い者はどし〳〵摘發する方針でのぞむことになりました、諸君もその心算で極力情報を集めていただきたい。今日迄「人間鑑識部」に届けられた報告によると、某候補は大黒屋の商品劵をかなり多量に買占めK部落に郵送しているらしい先程歸つて來た雀の情報團員M氏の報告で立証されその事実が濃厚のようである他に百十件の報告資料が山積しているので諜報部は徹夜で眞相調査を極秘裡に行つている。何れ諸君の前にこの鏡を通してありのまゝを公開するがこれからの第二景は某町議候補者の政治信條を映し出す事にした。更にたつた今入つた情報によると、女濱の町長及町議の任期は合併実現と云う線から僅か三ヵ月間となるらしく、何百万円をかける町長選かは知らぬがこの事實を知れば各候補とも顏色が変るだらう!全くソロバンの合はない町長選に轉じるのである」王様の意外な發表に小鳥達はこりや面白い!と腹をかゝえて笑い崩れました……。

汽笛
小名濱婦人會長に反省を促す

一婦人会員

一月八日付の磐城タイムスを讀み婦人会員として紙上を拜借する、我々婦人会は廿八年十二月末に「忘年会を催す日、場所は決定次第追つて通知する」と云う通知を受けたところが会員一般には通知せず、ある一部の有志によつて忘年会は樂しく愉快に終了した

その席上においてある町長候補者を讃えて大變なさわぎだつたと云う噂が世間に廣がるや今度は、惡口を叩く候補者に投票するな、小名浜婦人会が右の盟超つと言うことがタイムス紙に出て居たのを讀み会員として甚だ遺憾にたえない

申合せも、通知もせず只ある一部の者によつて婦人会の會名を乱用すると言う如きは会として由々しき問題である、のみならず何れの場合にも選挙等に関しては絶対公明でなくてはならぬ、斯ることは世間の皆様に批判を仰ぐと共に松田会長の反省を促すものである

天氣豫報 14

「本日」北東のち北西の風やや强く雨と雪が降るが次第に晴れる「海上」今明晩とも風波高く北西の季節風が强まる、漁船は注意

魚菜市況 13

たまご九~一〇、五〇ねぎ四六~六〇ほうれん草三〇~一〇〇ばれいしよ二六~五〇はくさい三一~五〇さといも五八~七二さつま四〇~五五玉ねぎ一〇〇牛蒡一四六

品質本位、新柄の店
樋口呉服店
小名浜町 電三〇四

[illegible]

産婦人科
久保田醫院
小名浜町横町 電二
院長 久保田 [illegible]
副院長 久保田眞
助産婦 久保田イネ

印刷
御用命ハ
電219

愛人
君を呼ブタンゴ
12〜14日迄
同時上映
キンセ館

インサツは……ナガセ

内科
小兒科
皮膚科
レントゲン
高木醫院
小名浜町定西五 電話四九九番

平
競輪
1月
2.3.4
土 日 月
15.16.17
金 土 日
発走11時
場外賣場 福島 若松 郡山 平
主催平市

經費をかけずに良い品安く
皆様のお店です
冬服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フトンの手入
カネボウ毛糸 1900円
松月足袋別珍特股160円
豆別珍55円大人100円
純毛コットン1500円以上
セーターカーデガンツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ ジュジュ・ウテナ 80円
ちどりフトン綿

舊年末年始の御贈答品
良い品揃ばれる品私共は常に皆様の御相談相手として待機しています
チケット歓迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二七